



末広（校長室だより）

千葉市立末広中学校 校長室だより第19号 令和8年8月31日発行

<学区の安全確認について>

先日の校長室だよりで、ご自宅の近くや学区内の危険箇所について情報の提供をお願いしたところ、8月28日時点で1件の報告がありました。

場所 千葉市中央区港町10-15 厳島神社周辺
状況 被災により使用不可能となった家財道具やゴミが車道にまで出ている。

職員で学区の見回りをした結果、この場所以外で生徒の登下校に影響を及ぼす箇所はなさそうでした。引き続き気を付けて登校するようにご家庭でもお声掛けをお願いいたします。



<被災された生徒への支援等について>（再掲載）

（1）学用品・教科書等について

8月19日に千葉市教育委員会から一斉配信された「すぐーる」の内容をご確認ください。床上浸水以上の被害でなくても、学用品や教科書、体操服等が使用できなくなった場合は学校にご相談ください。

（2）避難や移動をしている場合について

災害により避難や一時的に居住地を移動している場合は、学校にお知らせください。9月以降における登下校の手段等について確認をさせていただきます。また、床下浸水以上の被害に遭われたご家庭につきましても、学校にお知らせください。

（3）生徒の心のケアについて

今回の災害により、精神的な疲労やストレス、不安を抱えている生徒もいるかと思います。お子様のことで心配なことがございましたら、学校までご連絡ください。

※（1）（2）につきましては、報告の関係がございますので、9月1日（火）午前中までに末広中学校にご一報ください。

夏季休業明けの学校生活に向けて

いよいよ明日から学校生活がスタートします。夏季休業前の全校集会で、新たな自分の発見のため、そして自分の可能性を広めるために、「**新しいことに挑戦してほしい！**」「**実際に体験してほしい！**」という話を生徒たちにしました。いかがだったでしょうか。私を含め職員の願いは、長い夏季休業を有意義に過ごし、心も身体も成長して9月1日に元気に登校してくれることです。しかしながら、長い期間ゆえに投稿に不安を抱えている生徒もいることでしょう。お子さんのことで、何か心配なことがございましたら、担任や学年職員、または管理職にご相談ください。一緒に対応を考えてまいりたいと思います。

文部科学大臣からのメッセージについて

厚生労働省・警察庁の自殺統計によると、令和7年の児童生徒の自殺者数は、538人（令和6年確定値：529人）と過去最多となり、特に長期休業明けに多くなる傾向があります。いかなる事情であれ、子どもたちが自ら命を絶つようなことはあってはなりません。この件に関し、文部科学大臣よりメッセージが届いております。すぐーるに添付してありますのでご確認ください、子どもたちの態度に現れるサインにご注意いただきますようお願いいたします。

文部科学大臣からのメッセージ：https://www.mext.go.jp/content/20260226-ope_dev02-000019790_6.pdf